

# 厚鋼板板厚計

レーザー距離計を対向して配置し、板厚を測定する装置です。

## 特徴

- 各々1対のレーザー距離計が配置された3台のCフレームをトラバースすることで、任意の幅位置3点の板厚測定が可能です。
- 製品の先端から尾端まで、全長測定が可能です。
- 放射線方式に比べて煩雑な放射線管理業務が不要で、局所的且つ高応答な測定が可能です。

## 装置仕様

- 測定対象板厚 4.5～60mm
- 測定位置 板幅方向3点（両エッジ、センタ）
- 測定精度  $\pm 50 \mu\text{m}$  ( $2\sigma$ )
- 測定原理 図1参照
- 装置外観 図2参照

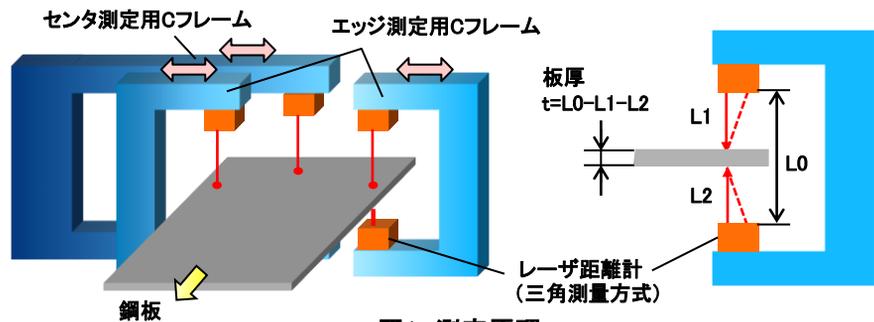


図1 測定原理



図2 装置外観



## オンライン校正機構

図3は、上下レーザ距離計の設置間隔や角度の変動補正を目的に装備されたオンライン校正機構で、鋼板の板厚測定中は上方へ退避しています。本オンライン校正機構により現材測定完了後、次材が進入するまでの短時間内で、迅速且つ高精度な校正処理が可能となりました。

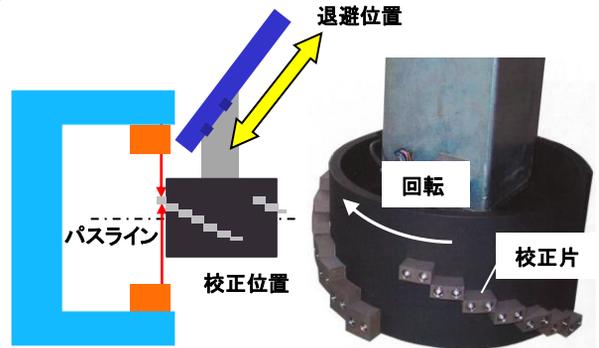


図3 オンライン校正機構

## 測定結果例

図4は、同一鋼板について2回測定した板厚測定データをプロットしたものです。高い繰り返し精度での測定を実現しました。

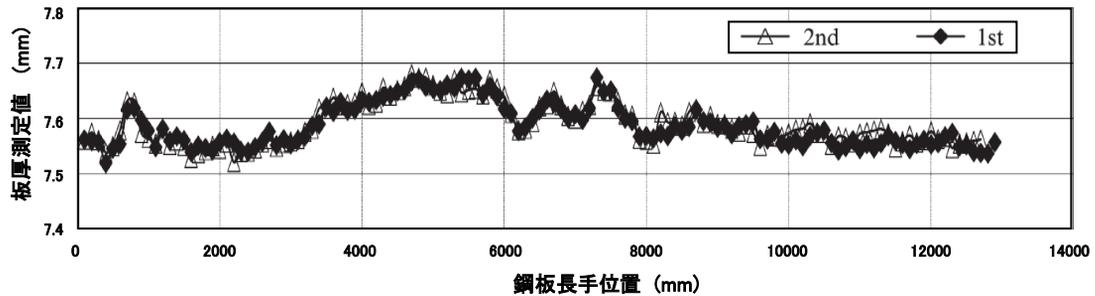


図4 測定結果例

## その他

# センサー一覧に戻る

是非ご相談ください。

<https://www.jfe-planteng.co.jp/>

最寄りの営業所・支店はHPをご覧ください。